



次期総合計画の策定について



1. 次期総合計画の策定について

恵那市では、平成27年度に第2次恵那市総合計画を策定し、「人口減少対策」及び「市(財政)の存続」を行政運営を行う上での優先する視点として位置付け、総合的かつ計画的なまちづくりに取り組んでいます。

こうした中、第2次恵那市総合計画は令和7年度をもって最終年を迎えることからこれまでの取組状況や課題等を検証し、社会経済情勢や市民ニーズの変化を踏まえ、本市が更に発展できるよう、今年度より次期総合計画及び総合戦略の策定に取り掛かります。



1. 総合計画の役割

- 総合計画とは、市政経営における最上位の計画で、本市が目指すまちの「将来像」を実現するための指針を明らかにしたものです。
- 恵那市の目指すまちの姿である将来像を設定し、その下に各分野が目指す姿である基本施策を設定し行政運営を行っています。
- 現総合計画の計画期間は基本構想が10年、基本計画が5年間となっています。

第2次恵那市総合計画（平成28年度～平成37年度） 概要版

■「総合計画」とは、総合的かつ計画的な市の運営を図るために策定するものであり、市政の運営において最も上位の計画となります。

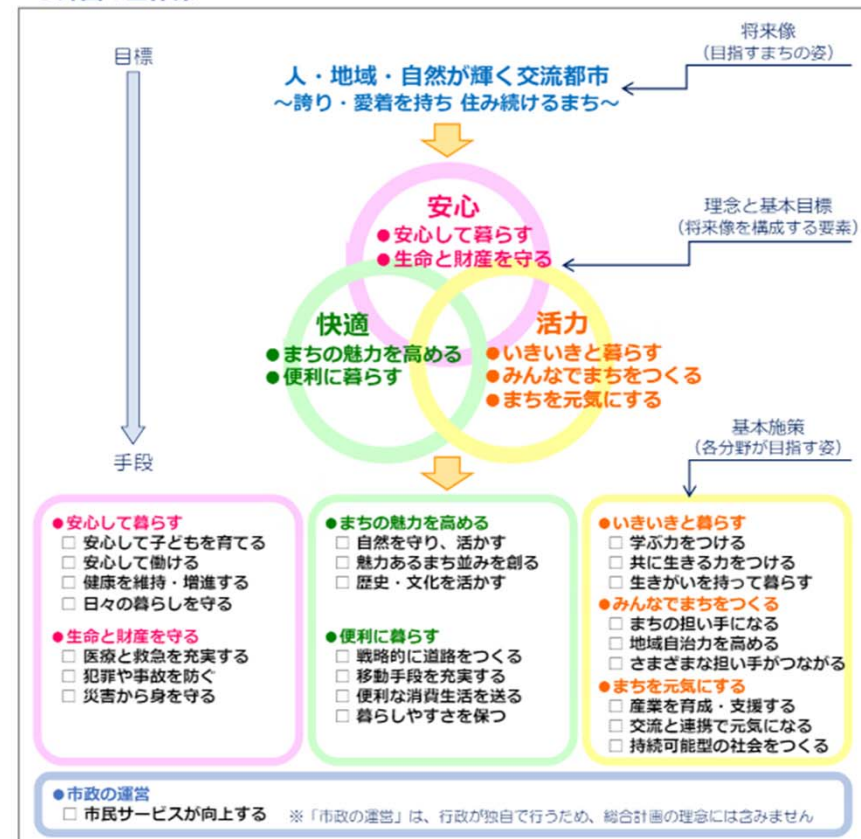
■第2次恵那市総合計画は、平成28年度から平成37年度までの恵那市の指針です。

○第2次恵那市総合計画のポイント



- 行政のみが進める計画ではなく、市民・地域自治体・企業・各種団体など様々な主体が目標達成に向けて参画・連携します
- 人口減少が進む中で「各地域の維持＝小学校の存続」の視点から10年後の目標人口を定めます
- 施策や事業を行う上での優先する視点は「人口減少対策」と「市（財政）の存続」です

○計画の全体像



3. 意見を伺いたいこと

次期総合計画の策定のため、分野ごとの『将来像』及び『施策の方向性』の設定の参考とさせていただくため

所管する分野において…

- ① 「20年後にどんな恵那市になっていきたいか」
- ② 「そのために何をやらなければいけないか」

の意見をお願いします。

